

かずさエフエム株式会社 放送番組審議会議事録

1. 日 時 2022年12月20日(火) 16:00~17:00

2. 場 所 きさらづみらいラボ第2会議室

3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 8名

出席委員の氏名

委 員 : 藤波陽四郎、早川令子、村重正明、阿部輝彦
 重城貴浩、竹内一視、小島悟、中山正之

欠席委員 : なし

放送事業者

代表取締役社長 石村比呂美

統括部長 松井 隆幸

制作技術 兼平 健一

4. 議題

議事事項 (1) 業務経過、業務計画について

(2) 番組内容の審議について

5. 議事の概要

議事事項 (1) 業務経過、業務計画について 松井より報告

(2) 番組審議について

対象番組名: ララバイ・童謡・わらべ歌 (10/28 放送分)

6. 審議内容

評価できるところ

- ・ なんだかほっとする番組で、心が癒された。
- ・ 大河原館長の声の質や話し方が、ゆっくり落ち着いていて、聴きやすく、番組のコンセプトにマッチしていると感じられた。
- ・ 歌の意味を考える良いきっかけになった。

- ・ラジオだけでなく、ホームページからも楽しめる構成にできて良かった。
- ・めまぐるしく様々な出来事が瞬時に伝わる今なので、なお更に心洗われる思いがする番組でした。
- ・館長の思いの発信に共感し、今後の大河原館長の発信が楽しみになった。
- ・地元はこの様な素晴らしい考えの人はいることを誇らしく思った。
- ・言葉の温度感や言葉のキャッチボールに聞き入ってしまった。

改善すべきところ

- ・あえて言うならもう少し歌を聴きたかった。
- ・大河原氏自作の歌はもう少し短くまとめても良いと感じた。

7. 措置内容

石村社長

この番組は、長年にわたり中学校校長をされ、現在は君津市立周西公民館長を務める大河原敏雄氏の企画で制作したものです。「教員時代の生徒との思い出や、館長としての思いを地域に発信したい」という強い思いに答える形で弊局が制作した初回放送です。

この思いをひとつの番組に仕立てるために、多くの時間と打ち合わせを重ねており、委員の皆様からお褒めのご意見を頂き努力が実った感があり、正直うれしく思った次第です。

また、番組主旨にもあるように、懐かしい童謡・わらべ歌等を通して消えゆく日本の文化を見つめなおすきっかけとなる様、今後も丁寧な番組制作をまいります。

安易に番組制作を考えている方からの制作希望が多々あり、中には一過性のもの等も多く、取捨選択は難しい面もありますが、できるだけ市民発信の番組を手掛けていきたいと考えております。

審議委員の皆様より頂いた貴重なご意見を基に、より良い番組を制作してまいりますので今後とも忌憚のないご意見を賜りますようお願い致します。

8. 公表について

公表の方法・公表年

- ① 自社放送：「モーニングボッサ」内
2023. 1. 15（日） 6：50～10分間放送
- ② 事務所への備置き

公表の内容 ③ 自社ホームページへの掲載
 ・議事録のとおり

9. その他参考事項
 ・特になし

以上